



## 第二十五代専如門主

### 新潟教区ご巡回並びに新潟別院ご巡拝

二〇一六(平成二十八)年五月十一日

この度、浄土真宗本願寺派の第二十五代専如ご門主様が、本願寺新潟別院に門主就任後初めて訪れられました。

午前中には、ご門主様と年代の近い各組から選ばれた僧侶・寺族・門信徒を交えての懇談会が行われました。「子ども・若者ご縁づくり」をテーマに、新潟の現状やこれからの課題について話し合いが行われ、ご門主様も耳を傾けてお聞きになりました。話を受けてご自身の思いを述べられ、和やかな雰囲気の中で時間を過ごされました。

午後からの記念式典では、御消息が御親読され、目の前で伝灯奉告法要についてのご門主様のお気持ちをお伝えされました。特命布教使の東光爾英師の記念布教の後、記念行事の園児による和太鼓の演奏、教区内コーラスグループによる合唱が披露されました。

まず、長岡組唯敬寺の長生保育園の五十名の園児による長岡悠久太鼓が演奏されました。かわいく元気の良い園児の力強い和太鼓の演奏に、満堂の参拝者は驚きと感動を受けて、大きな拍手が贈られました。

次に、教区内の五ヶ寺、六コーラスグループ七十名による合唱が披露されました。最後の「花は咲く」は参拝者全員による合唱となり、皆感動のうちに記念行事を終えました。

このご巡回に参拝したことで、本年十月一日から始まる伝灯奉告法要に、今までご縁の無かった方々とも是非一緒に参拝をさせていただけようと思うご勝縁となりました。

(広報部会委員 長岡組 西楽寺住職 春日 一浄)

#### 記念行事出演団体

- 長生保育園華童会(長岡・唯敬寺)
- 光林寺コーラス(新潟・光林寺)
- コーラス清浄薫(長岡・長永寺)
- 徳宗寺コーラス会(長岡・徳宗寺)
- 西楽寺コーラス(長岡・西楽寺)
- コール・アソカ：無憂樹(元上・専徳寺)
- カラビカ・アソカ(元上・専徳寺)

## 第25代専如門主 新潟教区ご巡回並びに新潟別院ご巡拝参加者の声

**与板組 常禅寺門徒 安達 房子さん**  
お茶や食事等の給仕という貴重な体験をさせていただきました。  
行事の合間に子どもたちと触れ合うご門主様の姿を見て、温かい気持ちになりました。

**長岡組 西楽寺門徒 本田 史朗さん**  
ご門主様のご巡回と新潟別院で記念式典が開かれ、「伝灯を守り」「心豊かに生きることのできる」法要であり、安寧を感じるときでした。又、力強い和太鼓は「生きる力」を、合唱は清らかな心の響きを感じました。

**元上組 明鏡寺門徒 中静 幸治さん**  
ご門主様から昨年三月に帰敬式をしていただき、新潟別院で再度お会いできたことは私にとってこの上ない喜びでありました。いよいよ阿弥陀様のお慈悲を仰いでまいる所存です。

**三条組 専正寺門徒 白倉 節さん**  
子供太鼓や合唱の発表のたびにお礼申されているご様子を見て、変わらない教えを新しい形で伝えていく姿を感じました。

**地藏堂組 浄専寺門徒 小嶋 康子さん**  
平成十五年組巡回で即如前ご門主様に私たちのお寺に来て頂きました。この度は専如ご門主様に握手までして頂きました。温かく優しいみ手でした。

**新潟組 金照寺寺族 洪野 明子さん**  
大きな法要でしか見たことないご門主様のお人柄とご自身の思いをお聞かせいただけただけとてもいい機会でした。

**巻組 長嚴寺門徒 大野 良雄さん**  
記念行事の園児太鼓や歌唱に感動し、多くの門信徒の方々に握手されるご門主様のお姿に安らぎを頂きました。



### 第25代専如門主 伝灯奉告法要 各組団体参拝日程一覧

法要参拝日	組	人数	旅行コース
2016年10月26日	巻組	177名	法要参拝～大谷本廟～亀山御坊～姫路城～有馬温泉～南禅寺～青龍殿
2016年11月5日	与板組	35名	大谷本廟～法要参拝～青蓮院～三十三間堂～琵琶湖～錦織寺～安土城
2016年11月21日	巻組	31名	大谷本廟～日野誕生院～青蓮院～法要参拝～山科別院～金沢観光
2016年11月25日	三条組	70名	大谷本廟～清水寺～青蓮院～高台寺～法要参拝～室戸寺～平等院
2017年3月14日	元上組	170名	大谷本廟～知恩院（Bコースは建仁寺～丸山公園）～平等院～法要参拝～比叡山 ※京都でのショッピングとグルメがコンセプト。
2017年4月3日	三条組	70名	大谷本廟～清水寺～青龍殿～智積院～法要参拝～三室戸寺～平等院
2017年5月24日	地藏堂組	120名	大谷本廟～日野誕生院～法要参拝～山科別院～嵯峨野路散策～
	長岡組	160名	兼六園～大谷本廟～青蓮院～知恩院～法要参拝～天橋立～舞鶴引揚記念館
2017年5月28日	与板組	84名	大谷本廟～清水寺～東寺～高台寺～法要参拝～近江八景 浮御堂～錦織寺
2017年5月29日	新潟組	100名	法要参拝～あべのハルカス～寄席鑑賞～有馬温泉～神戸別院～淡路島

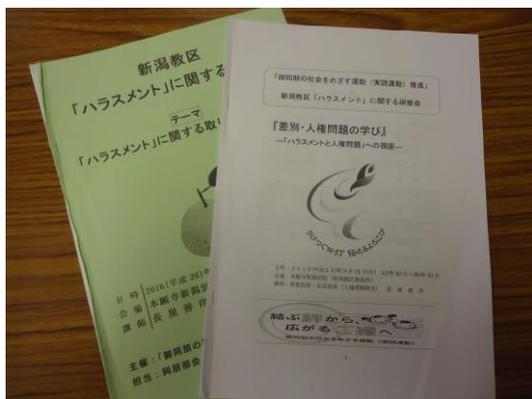
「実践運動」新潟教区委員会主催 新潟教区仏教青年連盟共催  
「ハラスメント」に関する研修会

「実践運動」新潟教区委員会 同朋部会長 堀川 意明

ハラスメントの研修会を開催いたしました。教区内では初めての取り組みです。同朋部会として、今後の教区の課題にしたいと考えております。

「ハラスメント」とは、「人を困らせたり嫌がらせたりする行為」「相手を不快にさせる言動」です。私たちは、日常、家庭内も含めて、自分以外の人に不快な思いや印象を与えるようなことはありませんか。「無意識のうち、そんなつもりはない」と思っている相手にも不快な思いを与えていることがあります。このようなことを教区や組で考えて行きたいと思えます。

「ハラスメント」は「いやがらせ」「いじめ」「差別」です。ハラスメントの行為に対して、「しない」「させない」「許さない」との意識を深め、周囲が気付き、職場や社会の環境をより良くするよう心がけ、あらゆる人びとが、自他共に心豊かに生きることのできる社会の実現に向けて「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)の推進を図ることを目的に取り組んで行きたいと思えます。



日時 平成二十八年九月十二日(月) 十三時三〇分より十六時三十分まで  
会場 本願寺新潟別院  
講師 長屋 善洋 さん(社会部人権問題担当部長)  
参加者 三十一名

参加者の声

新潟教区仏教青年連盟委員長 三条組 大音寺寺族 黒川 宣行さん

ハラスメントとは、知らなかったでは済まされない、知らなかったこと、気付かなかったこと自体を反省しなければならぬ問題であると聞かせていただいた。

この学びを生かし、ただ知識を増やすだけでなく、ハラスメントなど社会の問題を見抜く目を持った「気付ける自分」を育てていきたい。

元上組 明鏡寺門徒 若月 トシさん

今回の研修会では詳しく、解りやすくご講義いただき、ハラスメントについて学び、教団がなぜ差別・人権問題に取り組むのか、よく理解することができました。

日常生活の中で人を傷つけていることに気付かないということがないように、もっと多くの方々から今後の研修会にご参加いただき、ハラスメントについての共通認識を深めていくことが大切と感じました。

元上組 託念寺住職 鷲尾 純一さん

人権問題としてハラスメントが取り上げられてよかった。セクハラやパワハラなど、どんな状況でどんな言動がこれにあたるのか具体例が出され聞きながら受講できた。

ハラスメントといえれば人を傷つけるネガティブの人間関係であるが、人をおいやるというポジティブな人間関係を日頃から心がけることも大切かなと思った。

# 日暮しの中に

新潟教区教務所長 藤田 信証

ご当地では夏の暑さを忘れるかのように、冬支度を考える時節でもあります。ご本山では伝灯奉告法要がいよいよ始まり、全国各地ではお取越報恩講がお勤まりになる季節になりました。

さて、唯円坊は『歎異抄』の後序に、「聖人のつねの仰せには、『弥陀の五劫思惟の願をよくよく案ずれば、ひとへに親鸞一人がためなりけり。さればそれほどの業をもちける身にてありけるを、たすけんとおぼしめしたちける本願のかたじけなきよ』と御述懐候ひし」と、親鸞聖人ご在世の頃、常々仰せになられたことを示してくださいています。

私達の日常生活を概観してみますと、仕事に追われ、生活に追われながらの日暮しを毎日毎日繰り返していると思います。そんな中であって、私達は何に思いを馳せ、どういう言葉を口にしていっているのでしょうか。

こんな話を聞きました。お寺で生まれ育った子が、「お寺に嫁ぎたくない」と言い、寺族は、「苦勞が多いお寺には、嫁がせたくない」といった内容の話です。またこんな話も聞きました。「お寺さんは、寺に参ってくださいというけれど、私はそんな暇な生活はしてない」「寺参りばかりしていません」という話です。

阿弥陀様は、迷いの世界を輪廻してゆくしかない私を救うために、考へに考え抜かれ、ご本願を成就し、南無阿弥陀仏のお救いの手立てを仕上げてくださいました。尊く、有難く、勿体ないことです。大忙しの日暮しの中にも、阿弥陀様のお給仕をさせていただき、南無阿弥陀仏とお念仏申しつつ、大きな大きなお慈悲を仰いでゆきたいと思ひます。

※今号は紙面の都合上、『寺院めぐり』を休止いたします。

ラジオ法話 新潟教区布教団による ラジオ法話

FMながおか 八〇・七 毎週月曜～金曜 十六時十五分より放送中です。  
(放送地域は長岡市全域、小千谷市、小国、川口、山古志、出雲崎、見附)

## ○今後の予定

ご関係の皆様、多くのご参拝、ご参加をお待ちしております。

### ・新潟別院謝恩講

日時 平成二十八年十月二十三日(日)～二十四日(月)  
両日とも十時三十分より法要・十一時十分よりご法話  
講師 宗村 泰行 氏(本願寺派布教使・三条組 至徳寺)  
黒田 宙 氏(本願寺派布教使・三条組 福勝寺)

### ・第三十七回新潟教区仏教婦人大会

日時 平成二十八年十月二十九日(土) 十時より  
会場 本願寺新潟別院  
テーマ 「次の世代に伝えよう 念仏の声といのちの尊さを」  
講師 山崎 浩 氏(声楽家・作曲家・清泉女学院短期大学准教授)  
沼田 秀美 氏(ソプラノ歌手)

### ・常例法座

日時 平成二十八年十一月九日(水) 十時三十分より  
会場 本願寺新潟別院  
講師 山崎 準勝 氏(本願寺派布教使・国府教区)

「身元調査お断り」ポスター



「いのちを損なう社会の問題へ取り組む」ための具体的な推進事業の一環として、「身元調査お断り」ポスターが出来ました。

カラー版ポスター・「遠慶」バックナンバーのダウンロードは下記ホームページから可能です。

教区・別院ホームページ↓

<http://nkyouku.jimdo.com/>

編集/浄土真宗本願寺派 「御同朋の社会をめざす運動」新潟教区委員会 広報部会  
〒九四〇一―二四〇二 新潟県長岡市与板町与板乙四三五六 本願寺新潟別院内  
TEL:〇二五八―七二二二〇 FAX:〇二五八―七二二五三六